

機械テクニカル科だより

平成21(2009)年11月27日 発行

◎ 発展学習 (機械テクニカル科体験実習)



今年の発展学習では、小松・加賀地区の中学校5校から総勢20名の中学生が小松工業高校の機械系の発展学習に参加してくれました。担当の先生の説明を熱心に聞き、高校生の手助けを受けながらMCフライス盤を操作するためのプログラムを一生懸命組みました。できたプログラムをドキドキしながらコンピュータにてシミュレーションする中学生の姿が見受けられました。自分の思い通りに仕上がった結果を眺める満足げな顔が印象的でした。

コンピュータでできたプログラムは最終的に、MCフライス盤でプレート加工に使用されました。刃物が自分のプログラム通りに動く様子に圧巻される中学生が大勢いました。



最後には、自分自身の手でやすりがけ。最終仕上がりに満足をしていました。



来年は、発展学習に参加してくれた多くの中学生が来てくれないかな、と手伝いをしてくれていた高校生が談話していました。

◎ インターンシップ (企業体験実習)



10月の2期5日間にわたり、機械テクニカル科の38名は、小松・加賀地区の企業25社で全員がインターンシップに参加しました。企業では、社員の方々に混ざって本物の製品の加工を行います。ミスの無いように緊張しながらの作業が続きました。

将来、進路を決めるうえで大変参考になる体験です。中学生のみなさんもぜひ小松工業高校でのインターンシップに参加して下さい。